

北海道大学キャンパスマスタープラン 2006



CAMPUS MASTER PLAN 2006 HOKKAIDO UNIVERSITY

2007 年 3 月 北海道大学



北海道大学

CAMPUS MASTER PLAN 2006
HOKKAIDO UNIVERSITY

お問い合わせ

北海道大学 施設・環境計画室
施設部施設企画課

〒060-0808 札幌市北区北8条西5丁目
TEL.011-706-2838 FAX.011-706-4886

北大のホームページでも詳しい情報を公開しております

<http://www.hokudai.ac.jp>

目次

総長からのメッセージ	1
第1編 フレームワークプラン	
1. 序章	
1-1 キャンパスマスタープラン 2006 の目標	3
1-2 計画の必要性.....	4
1-2-1 アカデミックプランとキャンパスマスタープラン	4
1-2-2 持続的発展のビジョンを支える視点	5
1-2-3 中期目標・中期計画達成のための経営方針	6
1-2-4 大学と都市の連携	7
2. キャンパスマスタープラン 2006 の目標と計画原理	
2-1 キャンパスマスタープラン 96 の継承と発展	9
2-2 キャンパスマスタープラン 2006 の構成原理	12
2-2-1 持続可能な発展	12
2-2-2 施設・環境マネジメント	13
2-2-3 目標実現のためのキャンパスの環境品質・性能の向上	14
2-2-4 目標実現のためのキャンパスの環境負荷の低減	14
2-2-5 キャンパスマスタープラン実現化の段階性	14
2-2-6 実現プログラム	15
3. 札幌キャンパスの概要	
3-1 学生・教職員の分布.....	16
3-2 土地、建物.....	17
3-3 計画課題.....	18
4. キャンパスの空間構成	
4-1 キャンパスマスタープラン 2006 の空間構成原理	20
4-2 空間計画単位.....	21
4-2-1 ゲートと交通セル	22
4-2-2 歩行者動線のネットワーク.....	22
4-2-3 パブリックスペース拠点	23
4-2-4 自然・生態環境の骨格	23
4-2-5 地域連携ゾーン	24
4-2-6 施設・環境マネジメント単位.....	24
フレームワークプラン	25
4-2-7 フレームワークプランと空間構成	27

4-2-8 パブリックスペースの整備	29
I. キャンパスの中での役割	29
II. パブリックスペースの整備課題	30

5. 施設・環境マネジメント

5-1 マネジメントの方向性	32
5-1-1 都市環境としての枠組み	32
5-1-2 地域文化創出のための枠組み	33
5-2 施設の適切なマネジメント	33
5-2-1 北海道大学における施設マネジメントの4要素	33
5-2-2 主体別マネジメントの項目	34
5-2-3 施設マネジメントの方針	35

第2編 アクションプラン

6. アクションプラン

6-1 パブリックスペース整備方針	36
6-2 学生、教員、研究者のための居住施設	46
6-3 キャンパスにおけるアメニティの確保	47
6-4 動線計画	49
6-4-1 交通計画の目標	49
I. キャンパスマスタープラン96の継承と課題	49
II. 具体的な計画目標	49
6-4-2 キャンパス内の動線計画	51
6-4-3 交通動線計画の年次計画	53
6-4-4 交通関係の施設整備と維持管理運営	56
6-5 キャンパスの環境品質・性能	58
6-5-1 自然環境	58
6-5-2 施設利用	59
I. キャンパス内の共用空間	59
6-5-3 キャンパス資源（土地、建物、生態環境）の利活用	61
I. キャンパスの環境資源の活用	61
II. 文化資源としてのマネジメント	61
III. 歴史的建造物についての方針	62
IV. 埋蔵文化財の方針	63
V. 生態環境の維持・保全に関する方針	64
(1) エコ・キャンパス推進基本計画の継承	64
(2) 自然・生態環境の骨格形成	65

(3) 緑地の管理・保全・利活用	66
6-5-4 地域との連携	67
6-5-5 持続可能な計画システム	68
6-6 キャンパスの環境負荷の低減.....	70
6-6-1 微気候・外部空間の環境影響.....	70
6-6-2 省エネルギー・環境配慮	70
I. 交通	70
II. 多様なエネルギーの活用	70
III. CO ₂ 対策	71
IV. 緑地の保全	72
V. 施設別 CO ₂ 排出量のコントロール	72
VI. 地域的な環境負荷低減の取り組み	72
(1) 雨水利用	72
(2) その他の取り組み	73
6-7 防災に関わる施設・環境マネジメント.....	73
7. 計画実現のガイドライン	
7-1 配置のガイドライン.....	74
7-1-1 キャンパス全体	74
7-1-2 地区・街区のスケール	74
7-1-3 建築群・建築単体	75
7-2 環境のガイドライン.....	76
7-2-1 緑地の保全と利活用のガイドライン	76
7-2-2 緑地の管理方針	76
7-2-3 環境保全緑地（恵迪の森、遺跡庭園）についての方針	79
7-3 景観のガイドライン.....	81
7-3-1 景観	81
7-3-2 サイン	82
7-4 建築物のガイドライン.....	83
8. キャンパスマスタープランの計画プロセス	
8-1 策定のプロセス.....	85
8-2 実現に向けてのプロセス.....	85
8-3 評価システム.....	85
8-4 キャンパスマスタープランへのフィードバック.....	85

9. 今後の課題

9-1 横断・連携的検討組織の構築	86
9-2 地域の計画との連動	86
9-2-1 キャンパスとその周辺に対する長期的・広域的位置付け	86
9-2-2 地域コミュニティとの連携	86
9-3 地方施設等他のキャンパス資源のマネジメント方針	87

参考1 キャンパスマスタープラン 2006 検討組織フロー図

参考2 キャンパスマスタープラン 2006 検討組織・構成員

- ・施設・環境計画室
- ・キャンパス・マスタープラン見直し検討 WG
- ・キャンパス・マスタープラン検討部会
- ・キャンパス・マスタープランタスクフォースメンバー

参考3 キャンパスマスタープラン検討経緯

参考4 用語集